

小学五年

適性検査A

解答と解説

1

問一
ア、エ

問二	
B	A
地球温暖化	温室効果果物
5	スの一つである二酸化炭素

17

問三					【例】
ス	が	て	ら	る	果
を	で	実	、	前	物
減	き	際	そ	に	や
ら	、	に	れ	い	野
す	い	試	ぞ	た	菜
こ	た	し	れ	ん	を
と	む	た	の	で	買
に	前	い	果	し	っ
つ	に	と	物	ま	て
な	食	思	や	っ	き
が	べ	う	野	て	て
る	き	。	菜	捨	も
と	る	そ	に	て	、
思	こ	う	ふ	て	保
う	と	す	さ	し	管
か	が	れ	わ	ま	の
ら	で	ば	し	う	仕
だ	き	長	い	こ	方
。	る	持	保	と	が
	の	ち	管	が	悪
	で	さ	方	あ	く
	、	せ	法	る	。
	食	る	を	。	だ
	品	こ	調	だ	食
	口	と	べ	か	べ

150

100

25

2

【例】									
り	る	ら	よ		だ	と	端	し	
を	の	、	い	自	っ	こ	審	、	カ
前	で	誤	も	分	た	ろ	問	ガ	ト
向	、	り	の	の	こ	が	と	リ	リ
き	誤	と	に	誤	と	後	い	レ	ッ
に	り	い	変	り	を	年	う	オ	ク
と	に	う	え	を	認	、	宗	は	教
ら	気	言	る	認	め	カ	教	地	会
え	付	葉	機	め	た	ト	裁	動	は
て	い	に	会	る	。	リ	判	説	天
自	て	わ	だ	た		ッ	に	が	動
分	も	た	と	め		ク	か	正	説
の	誤	し	考	に		教	け	し	が
成	り	は	え	、		会	ら	い	正
長	を	マ	る	誤		は	れ	と	し
に	認	イ	よ	り		ガ	終	主	い
つ	め	ナ	う	を		リ	身	張	と
な	に	ス	に	見		レ	刑	し	考
げ	く	の	し	つ		オ	を	て	え
た	い	イ	た	け		の	言	い	て
い	か	メ	い	た		裁	い	た	い
。	ら	ー	。	ら		判	渡	た	た
	だ	ジ	な	、		が	さ	め	。
	。	が	ぜ	よ		誤	れ	、	し
	誤	あ	な	り		り	た	異	か
250	200					100			25

(配点)

- | | |
|----------------|---------|
| ① 問一……5点 | } 計100点 |
| ① 問二A・B……各5点 | |
| ① 問三……35点 | |
| ② ……50点 | |
| ① 問一……順不同・完全解答 | |

【解説】

1 文章を読み取る問題

問一 B1 情報を獲得する 比較 理由

「日本において発生する食品ロス」について説明されている部分と、選択肢の内容を照らし合わせる問題です。

ア 選択肢では、家庭から出る食品ロスの割合と食品ロスの内訳について説明されています。——線①の後に「令和三年の時点で年間五二三万tで、その量は国民一人当たり一日にご飯茶碗一杯分(約一一四g)にあたるといわれます。年間五二三万tのうち二四四万tは、家庭から出ています」とあります。また、これよりさらに後に「家庭から出ている食品ロスのうち約半分が食べ残し」であることが述べられています。したがって、正しいです。

イ 選択肢に「FAOの推計では」とあるので、「FAOの推計」について書かれている部分を探します。すると、——線②の前に「一年間に世界で生産される食料の三〇%が食品ロスにされているか、食用にされずに捨てられている」とあります。ただし、設問では「日本において発生する食品ロス」について説明したものを選ぶように指示されています。本文は「世界の食品ロスについて説明」したもので、誤りです。

ウ 「食べ物がなくて極度の栄養不足や飢えに直面している、中度・重度の食料不安にある人たちが二〇二二年で、世界の人口の約三〇% (正確には二九・六%) にあたる二四億人もいる」ことについて、1ページ下段のところでふれています。が、「同じ地球の裏側」にこのような人たちがいるのであって、日本でのことにはふれていません。したがって、誤りです。

エ 恵方巻については1ページ上段最後のあたりに書かれています。「食品小売業では、期限が過ぎたお弁当を始め、季節の食べ物(恵方巻やクリスマスケーキなど)の売れ残りが廃棄されています」恵方巻に関しては「以前より廃棄量は減少傾向にあるといわれています」とあります。したがって、正しいです。

オ 「食べ物がなくて極度の栄養不足や飢えに直面している、中度・重度の食料不安にある人たち」について、1ページ下段のところで書かれています。世界の人口の約三〇%であることが述べられていますが、日本の人口の割合については書かれていません。したがって、誤りです。

問二 B1 情報を獲得する 具体・抽象 関係づけ

食品ロスによって環境にどのような悪影響があるのかについて、設問で説明された文に合うように文章中から指定された字数でぬき出す問題です。

A の直前には「食品ロスは焼却されることが多く」とあり、直後には「を排出する」とあるので、焼却されることでどのようなものが排出されているのかを探ります。——線②の直後に、「食品ロスは多くの場合焼却されています。その結果、温室効果ガスの一つである二酸化炭素を多く排出しています」とあるので、A には、——線②の後の「温室効果ガスの一つである二酸化炭素」が当てはまります。

B の直後には「を促進する原因となっている」とあるので、食品ロスによる焼却によって排出される二酸化炭素がどのようなことを促進してしまう原因なのかを探ります。2ページ上段に「焼却することで大量の二酸化炭素やメタンガスが発

生し、地球温暖化促進の原因になります」とあるので、**B**には「地球温暖化」が当てはまることがわかります。

問三 **C1** 理由 関係づけ 推論

文章に書かれている、食品ロスによる様々な問題点をふまえて、食品ロスを減らすためにどのようなことをしたいか、自分の考えを理由とともに記述する問題です。

文章の最後で3R運動が紹介されているので、その中から自分のできることを取り上げたり、普段から行っていることを記述したりできそうです。

理由とともに書くという条件が設問で示されています。なぜその行動を取ろうと考えたのか、自分が書いたものを他の人が読んでもわかりやすい説明になっているか、記述した後に読み直して確認してみましよう。また、複数の「きまり」があります。条件や「きまり」など、問題ごとに異なることがあるので確認してから記述するようにしましょう。

※以下のポイントを中心に見ます。

内容等について (15点)

- ・ 字数制限を満たしたうえで、次のような視点で採点します。誤り1か所につき、5点の減点となります。誤りは、答案用紙に波線で指摘をしています。
- ・ 食品ロスを減らすためにどのようなことをしたいかが理由とともに説明されているか
- ・ 内容に過不足がないか
- ・ 文や文章の論理構成、主語や述語の関係、一文が途中で終わっていないか
- ・ 同内容の不必要な反復がないか

形式等について (10点)

内容等が0点でない場合、次のような視点で採点します。誤り1か所目は5点の減点とし、2か所目以降は1点の減点となります。誤りは、答案用紙に直線で指摘をしています。

- ・ 誤字や脱字がないか
 - ・ 文法的な誤りがないか
 - ・ 語句や言葉の使い方に誤りがないか
 - ・ 常体、敬体の混在がないか
 - ・ 不適切な話し言葉の使用がないか
 - ・ 消し残りなどで字が見づらくないか
- 原稿用紙の使い方・構成について (10点)

内容等が0点でない場合、次のような視点で採点します。誤り1か所目は5点の減点とし、2か所目以降は1点の減点となります。誤りは、答案用紙に直線で指摘をしています。

- ・ 原稿用紙の使い方に誤りがないか
- ・ 百字未満の場合、採点対象としません。

② 自分の意見を記述する問題

C2 具体・抽象 関係づけ 推論

一つの文章を読み、設問で問われた部分の要点をまとめ、文章の内容をふまえて自分の意見を記述する問題です。

第一段落には、「キリスト教のカトリック教会が誤りと認められたガリレオの裁判について」を書きます。誤りの内容は、4ページ下段の前半に「キリスト教のカトリックには正統な考え方があり、それに反する主張をした人間は異端審問という宗教裁判にかけられ、ガリレオも終身刑を言い渡され(た)」とあるので、この部分を中心にまとめます。キリスト教のカトリックの「正統な考え方」とは天動説です。これに対し、天体観測を通して、ガリレオはコペルニクスが発見した地動説の方が正しいと主張したために終身刑を言い渡されました。この裁判の判決が誤りだったとカトリック教会は認めたのです。

第二段落には、自分の誤りを認めるためにはどのような心がけが必要だと思うか、理由とともに説明します。理由を説明することで他の人があなたの考えを受け止めやすくなります。普段からなぜそのように考えたり行動したりするのかを言語化してみると、意見記述のときだけでなく、話し合いのときやだれかを説得したいときなどに活かせるでしょう。

※以下のポイントを中心に見ます。

内容等について (30点)

字数制限を満たしたうえで、次のような視点で採点します。誤り1か所につき、5点の減点となります。誤りは、答案用紙に波線で指摘をしています。

・第一段落

キリスト教のカトリック教会が誤りと認めたガリレオの裁判

について書かれているか

・第二段落

自分の誤りを認めるためにはどのような心がけが必要だと思うか、理由とともに説明されているか

・それぞれの段落に書かれた内容に過不足がないか

・文や文章の論理構成、主語や述語の関係、一文が途中で終わっていないか

・同内容の不必要な反復がないか

形式等について (10点)

内容等が0点でない場合、次のような視点で採点します。誤り1か所目は5点の減点とし、2か所目以降は1点の減点となります。誤りは、答案用紙に直線で指摘をしています。

・誤字や脱字がないか

・文法的な誤りがないか

・語句や言葉の使い方に誤りがないか

・常体、敬体の混在がないか

・ふ適切な話し言葉の使用がないか

・消し残りなどで字が見づらくないか

原稿用紙の使い方・構成について (10点)

内容等が0点でない場合、次のような視点で採点します。誤り1か所目は5点の減点とし、2か所目以降は1点の減点となります。誤りは、答案用紙に直線で指摘をしています。

・原稿用紙の使い方に誤りがないか

・指定された段落数で書かれているか

※二百字未満の場合、採点対象としません。